

第4回 ドクターズオフィスワークアシスト

検定試験

(学科・実技問題)

平成23年1月実施

(注意事項)

- この問題用紙は試験監督者の指示があるまで開かないでください。
- この問題の解答は、現在施行されている法令等によります。
- 解答は別紙答案用紙に黒鉛筆(シャープペンも可)または黒ボールペンで記入してください。
※解答を訂正する場合は、消しゴムを使用するか、二重線で消して近くの余白に書き直してください。
- 答案用紙の所定欄に受験番号と氏名をはっきり記入してください。
- この試験問題用紙は、試験終了後、回収します。
- この試験の所要時間は、120分です。

(学科試験について)

問題は全部で20問あります。解答用紙に答案を書いてください。

(実技試験について)

問1 診療録1（橋本恵子）の内容と、次の医療機関・医師情報に基づき、2つの文書を作成してください。

医療機関：京都府相楽郡笠置町3-3-3 笠置病院 電話0743-95-0000 FAX 0743-95-9999

医師：京極 正

- 診療情報提供書（提供先 雨宮眼科、医師 雨宮太）
- 主治医意見書の「1 傷病に関する意見」まで

問2 診療録2（舟田節子）の内容と、次の医療機関・医師情報に基づき、2つの文書を作成してください。

医療機関：東京都世田谷区大原1-1-1 世田谷病院 電話03-5454-0000 医師：東都 満

- 診断書
- 傷害保険用診断書（証明書）

受験番号：

氏名：

学科問題

問1. 次の1～4の中から勤務医の負担軽減への取り組みとして行われているものすべて選び、番号で答えなさい。

1. 地域連携小児夜間・休日診療料
2. 医療費抑制政策
3. 勤務医が小児科外来の医療を積極的に担当すること
4. 短時間正規雇用の医師の活用

問2. 日本の医療に関する以下の各文について、正しいものには○、そうでないものには×を記入しなさい。

1. 近年、一般病院の施設数は増加しているが、小児科や産婦人科を標榜する施設は減少しつつある。
2. わが国の人口千人あたりの医師数、急性期病院数は、いずれもOECD加盟国の中では少ないほうである。
3. わが国の国民1人当たりの年間受診回数は、OECD加盟国の中で最も多い。
4. 夜間救急患者のいわゆる「たらいまわし」は、夜間当直をする医師の割合が少ないことが最大の原因である。
5. 地方での勤務医不足のため、現在は全国の医学部定員を増やし、医師養成数の増員が図られているところである。

問3. 個人情報保護に関する以下の各文について、正しいものには○、そうでないものには×を記入しなさい。

1. コンピュータネットワークの普及により、個人情報の流出は減少した。
2. 日本の個人情報保護法は、「プライバシー保護と個人データの国際流通についての勧告」に示されたOECD 8原則を基に作られている。
3. 個人情報を利用する場合、その収集の目的は事前に明確にしなくてはならない。
4. OECD 8原則では、個人情報を提供した本人に対する異議申し立ての保証については定めていない。
5. 個人情報を第三者に提供する場合は、本人の同意を得なければならない。

問4. 「医療・介護事業者等が行う個人情報の適正な取扱いのためのガイドライン」(以下、ガイドライン)等に関する以下の各文について、それぞれカッコ内から正しい語句を選択し、記号で答えなさい。

1. 本ガイドラインは(A. 経済産業省 B. 厚生労働省)によって定められた。
2. 過去6ヶ月以内に識別される特定の個人の数が(A. 3,000 B. 5,000)を超えない事業所は本ガイドラインの対象ではないが、患者・利用者の立場からは、遵守する努力が求められる。
3. (A. 院内処方せん B. 院外処方せん)には保険情報が含まれるので、悪用されることのないよう、注意しなければならない。
4. 患者番号は(A. 患者ID B. 患者PS)とも呼ばれ、患者を識別するためのものである。
5. 診療録は(A. 傷病名 B. 患者住所)など、患者の機微な情報を含むので、その取扱いには十分注意が必要である。

国民健康保険診療録

第 号 内科

公費負担者番号					
公費負担医療の受給者番号					

保険者番号	2	6	0	6	0	4
-------	---	---	---	---	---	---

被保険者証	記号・番号	笠・3684
-------	-------	--------

有効期限	平成 年 月 日
------	----------

世帯主(組合員)氏名	橋本 一郎
------------	-------

資格取得	昭・平 年 月 日
------	-----------

保険者	笠置町
-----	-----

一部負担金の割合	1割	割
----------	----	---

受診者	氏名	橋本 恵子		
	生年月日	明・大(昭)平 12年 8月 3日		男・(女)
	住所	619-1301 相楽郡笠置町有市上山14-2 電話 0743-93 局 0000 番		
	職業	無職	世帯主との続柄	母

傷病名	開始	終了	転帰
高血圧症兼冠動脈硬化症	12年 9月 25日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止
坐骨神経痛	22年 12月 26日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止
糖尿病性網膜はく離	23年 1月 17日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止

既往症・原因・主要症状・経過等	処方・手術・処置等
23.1.5 BD 150~76 ECG(12)誘導 検尿 半定量(E(-)Z(+十)) 血液 末梢血液一般 T-cho、E-cho、UA 遊離脂肪酸、中性脂肪 Na、K、Cl AST、ALT、CK、LAP、LD 薬剤情報提供(手帳に記載)	23.1.5 ワソラン錠 40mg 3T ① アスパラカリウム錠 300mg 3T ブルフェン錠 100mg 3T 3×7T ② フルイトラン錠 2mg 2T ニトロールRカプセル 20mg 2C 分2×7T Inj ネオラミン・スリービー液 10ml 1A iv 整形外科にて消炎鎮痛等処置実施、 パップ剤投与 坐骨神経痛により、居宅内での移動困難
23.1.8 特疾療養管理(日常生活他) 薬剤情報提供(手帳に記載)	23.1.8 Rp ①(+)アリナミンF糖衣錠 25mg 3T 分3×7T

傷病名	労務不能に関する意見				入院期間
	意見書に記入した労務不能期間		意見書交付		
	自 至	月 月	日 日	日間	年 月 日
	自 至	月 月	日 日	日間	自 至
	自 至	月 月	日 日	日間	月 月

業務災害又は通勤災害の疑いがある場合は、その旨	
-------------------------	--

備考	公費負担者番号					
	公費負担医療の受給者番号					

既往症・原因・主要症状・経過等	処方・手術・処置等
23.1.17 BD 136～72 視界に欠損有りとの愁訴あり。 診察の結果、糖尿病性網膜はく離と診断。	23.1.17 Rp do 7T 精密眼底(両側)ミドリンP 0.4ml 血液 グルコース、ヘモグロビン A _{1c}
23.1.24 BD 146～78 診療情報提供書交付 雨宮眼科 糖尿病性網膜はく離のレーザー手術のため 症状は安定しているが、 家族だけでの介護は困難で、 来月から居宅介護サービスを利用したいとの相談あり。	23.1.24 Rp do 7T
23.1.28 療養管理(日常生活、介護他) 主治医意見書交付	

診 療 の 点 数 等